

令和6年度 第1回中央区区政会議 会議録

1. 日時 令和6年6月27日（木）午後6時30分～午後8時00分

2. 場所 中央区役所 7階703・704会議室

3. 出席者

（区政会議委員）

麻野委員、浅宮委員、小嶋委員、兼岡委員、菊地委員、清田委員、清水委員、城委員、千田委員、高山委員、富田委員、中飯委員、古川委員、古道委員、堀井委員、前田（葉）委員、森田委員

（市会議員）

野上議員、塩中議員

（中央区役所）

稲嶺区長、小林副区長、柴崎総務課長、釜野魅力推進課長、三島区政企画担当課長、大西市民協働課長、平田市民活動支援・教育担当課長、皆川窓口サービス課長、上野国保収納担当課長、村上保健福祉課長、谷川子育て支援・保育担当課長、山内保健主幹

4. 会議次第

1 開会

2 区長あいさつ

3 議題

（1）令和5年度中央区運営方針の自己評価について

（2）その他

令和6年度第1回中央区区政会議

令和6年6月27日

【三島区政企画担当課長】

定刻になりましたので、ただ今より令和6年度第1回中央区区政会議を始めさせていただきます。

本日は大変お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

私は本日の司会を務めさせていただきます区政企画担当課長の三島でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは開会にあたり、稲嶺区長よりご挨拶を申し上げます。

【稲嶺区長】

中央区長の稲嶺でございます。

本日は令和6年度第1回目の区政会議にお集まりいただきまして、本当にありがとうございます。

中央区の担当課長も大分変わっておりますので、後程それぞれのグループ分けの中でご紹介させていただきたいと思っておりますし、また委員さんの構成も一部変更がございますのでよろしくお願いいたします。

本日の議題といたしましては、令和5年度の中央区の運営方針の自己評価でございますので、後程担当課長からご説明申し上げます。

その後、各4つのグループに分かれてご意見頂戴できたらと思っております。

この4つのグループも数回開催しておりますが、各回それぞれ意見が出やすいというお声も頂戴しておりまして、今回もそういった形で進めようと思っております。

また、前回からYouTubeによる動画配信をしており、今回も動画配信を考えておりますのでどうぞ協力お願いできたらと思っております。

お手元に「こどもまんなか応援サポーター」というチラシがございますが、日本全体的にこども政策を推進していこうということで、大阪市におきましてもこどもまんなか宣言というものをしまして、しっかりと取り組むということで、先般4月に大阪府・市がそれぞれ知事・市長の会見の中でこどもまんなかサポーター宣言をしております。

今、中央区におきましても、各団体の方に子育てに関わる取り組みでいろいろな形で応援していただけませんかとお申し上げております。

皆様方もこのチラシを読んでいただいて「よし、応援サポーターをしてやろう」ということでございましたら、大阪市の行政オンラインシステムから登録をいただきますと、こどもまんなかステッカーというものが届けられますので、興味のある方は取り組みをお願いできたらと思っております。

本日はご意見を沢山頂戴いただきまして、区政の推進・取り組みに反映していきたいと思っ

ておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

【三島区政企画担当課長】

ありがとうございました。

それでは議事に入ります前に、この度、委員の変更がございましたのでご報告いたします。

まず、寺島委員が転居によりご退任されましたことをご報告いたします。

次に、この度新たにご就任いただいたお二人の委員をご紹介します。

恐れいりますが、議事の都合によりお名前のご紹介のみとさせていただきます。

公募委員として新たにご就任いただきました麻野委員でございます。

また、大阪ガス株式会社様からの申し入れがございまして、中村委員から清水委員に変更となりました。

麻野委員、清水委員どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、本日、会議で使用します資料の確認をお願いいたします。

お手元の「次第」の「2 配布資料」に記載のとおり、議題の資料として、本次第、令和6年度第1回区政会議構成員一覧表、資料1、資料2、参考資料1、参考資料2となっております。

なお、令和6年度第1回区政会議構成員一覧表につきましては、事前にお送りさせていただいた時点から変更となっておりますので、郵送にて送付させていただいた委員の皆様へは、本日は、この構成員一覧表のみをお配りし、その他の資料については、事前に送付したもものから変更はございませんのでお配りしておりません。

メールにて事前送付させていただいた委員の皆様へは構成員一覧表を差し替え、印刷してお配りしております。

本日配布させていただく資料といたしましては、配席図、「こどもまんなか応援サポーター」の案内の2点となります。

資料は、以上でございますが、事前にお送りした資料も含め、不足の資料がございましたら、遠慮なくお申し出ください。事務局の者がお持ちいたします。

この区政会議は、公開の会議でございます。傍聴や取材を許可しておりますこと、また、会議録作成用の録音や動画配信用の撮影などについて、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

それでは、議事に移ります。これより先の進行につきましては、前田議長をお願いいたします。前田議長、よろしくお願いいたします。

【前田（葉）議長】

ただいまご紹介がありました、議長を仰せつかりました前田葉子でございます。

不慣れで何かとご迷惑をかけることがあろうかと思いますが、どうぞ最後までよろしくお願い申し上げます。

それでは着座にて進めさせていただきます。

議事に入らせていただきます。

本日の区政会議につきまして、委員定数20名のうち現時点における出席委員は16名でございます。

条例第7条に基づく定足数である2分の1以上を満たしておりますので、本会議は有効に成立しておりますことをご報告申し上げます。

それでは、議題1の令和5年度中央区運営方針の実績評価について中央区役所より説明をお願いいたします。

【三島区政企画担当課長】

それでは、令和5年度中央区運営方針の実績・評価について説明いたします。

資料2を用いてご説明をさせていただきます。

表紙をめくっていただき裏面をご覧ください。

はじめに、運営方針について概略を記載しております。運営方針は、各所属における当該年度の施策の選択と集中の方針を明示し、その概要を示すものです。部門ごとに、めざすべき状態の実現に向けて、めざすべき成果の目標を測定可能な指標を用いて設定し、定期的に測定することで、取組の有効性をチェックし、改善や新たな展開につなげるPDCAサイクルの徹底を狙いとしています。

そのため、毎年度の運営方針の自己評価・年度末振り返りを実施し、当該年度の運営方針の改定や次年度の運営方針の策定や予算編成等のプランにつなげてまいります。

本日は、令和5年度中央区運営方針の自己評価について、委員の皆さまのご意見をお聞かせいただき、今後の区の取組に活かしてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、2ページをご覧ください。

こちらは、資料1の令和5年度中央区運営方針の「目標、使命及び所属運営の考え方」、「自己評価、今後の方針」の記載内容をお示ししたものです。

目標とする大阪を代表するビジネス・観光の拠点として多くの人でにぎわい、繰り返し訪れたい魅力的なまち、豊かなコミュニティのもと、ふれあい、支えあう、ずっと暮らし続けたいまちの実現にむけて、設定したアウトカム指標・経営課題の進捗度合を示した指標は、7項目全てにおいて目標を達しており、中央区がめざす「ゆるやかにつながるまちづくり」の実現に向けて着実に進捗しているものと評価しております。

今後の方針については、目標の実現に向けて、価値観の多様化やマンション等共同住宅の居住者が9割を超える当区の特徴をふまえ、マンションコミュニティと、行政、地域コミュニティが、より柔軟に“ゆるやかにつながるまちづくり”を各経営課題共通の基本方針とする。住民同士のセーフティネットの構築をめざし、令和6年度には、マンションでの防災対策の必要性がより強く伝わるよう、戦略的に情報発信し、「防災を切り口」にしたアプロー

ちに着実に取り組む。加えて、「子育て」や「高齢者」などのテーマについても出前講座や出張相談等の開催事例を増やすことで、マンションと行政とがつながる入口を広げ、マンションコミュニティを醸成し、地域社会とのゆるやかなつながりを進めていくこととしています。

続きまして、3、4ページをご覧ください。

こちらからは経営課題の戦略ごとのご説明となります。令和5年度の状況をふまえ、今年度の取組につながっていくことから、以降、左側ページに令和5年度運営方針の課題認識やアウトカム指標の達成状況を、右側ページに令和6年度の運営方針をお示しする構成としております。

まず、経営課題1「繰り返し訪れたいくなるにぎわいのまちづくり」については、アウトカム指標である「中央区役所と商店会、企業、関係団体等が協働で発信するまちの魅力情報発信コンテンツの閲覧数を令和4年度実績以上に対し、令和5年度の閲覧回数は465,487回と前年度実績372,202回を大きく上回り、中央区の魅力を発信することができました。

令和6年度においても、引き続き、万博の機運醸成と連動した情報発信や、商店会や企業、関係団体等との連携・協働による多彩な魅力の創出と発信コンテンツの充実など、より多くの人に中央区の魅力や賑わいを感じていただけるまちづくりを推進してまいります。

続きまして、5、6ページをご覧ください。

経営課題2「安全・安心で快適に暮らせるまちづくり」の戦略「防災」ではアウトカム指標の区内マンションと防災に関わる支援等のアクションにつながった回数について、令和9年度末までに延べ200件以上に対し、令和5年度実績は55件となりました。

引き続き、大規模災害に備え、マンション防災を中心とした取組の推進や地域による防災の取組支援など、地域、マンションコミュニティの防災力の向上に取り組んでまいります。

続きまして、7、8ページをご覧ください。

同じく経営課題2の戦略「防犯・環境浄化」では、アウトカム指標のまちの環境美化活動に参加したボランティアの数、年延べ1,000人以上に対し、1,447人と多くの方に参加いただくことができました。

引き続き、万博の機運醸成と連動した商店会や企業、関係団体等との協働による環境浄化や、警察・地域と連携した防犯活動と区民への防犯に関する情報発信など、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。

続きまして、9、10ページをご覧ください。

経営課題3「子どもの未来をみんなで育むまちづくり」の戦略「子育て」では、アウトカム指標の子育て支援ネットワークの拡充により、発見した子ども・世帯の継続フォロー数、見守りや支援につながった数を令和9年度末までに延べ70件以上に対し、令和5年度実績は延べ89件と目標を上回ったことから、令和6年度運営方針のアウトカム指標は、令和5年度より開始した訪問支援員による区内保育施設等へのアウトリーチにより新たに見守りや支援につながった子ども・世帯数を令和9年度末までに70件以上に変更しました。引き続き、

重大な児童虐待「ゼロ」に向けた取組や子育て相談の充実と子育て支援情報の発信強化など、安心して子育てができる環境づくりに取り組んでまいります。

続きまして、11、12ページをご覧ください。

同じく経営課題3の戦略「子どもの学び」では、アウトカム指標の登校支援等を実施した児童生徒に継続的な登校の再開や不登校の状態の改善が見られる割合、令和9年度末までに50%以上に対し、令和5年度実績は70%と目標を上回りました。令和6年度は対象を区内の全ての公立小中学校に拡げるなど、子どもと学校を応援する学びのサポートの充実とともに、外国につながる児童生徒や保護者に対するサポートなど、引き続き、子どもたちの学びや多文化共生に向けた環境づくりに取り組んでまいります。

続きまして、13、14ページをご覧ください。

経営課題4「誰もが幸せに暮らせるまちづくり」の戦略「地域コミュニティ」では、アウトカム指標の区役所や地域とつながりができたマンションの数、令和9年度末までに延べ100棟以上に対し、実績は32棟となりました。

引き続き、地域活動協議会への継続した支援や、様々な地域活動情報の発信強化など、地域特性や実情に応じた支援や地域活動への参加促進に取り組んでまいります。

続きまして、15、16ページをご覧ください。

同じく経営課題4の戦略「地域福祉」では、アウトカム指標の地域福祉コーディネーターによる新たに見守りを行った人数が令和4年度実績以上について、令和4年度実績227人から341人となりました。引き続き、見守り相談室などによる見守り活動の充実や介護予防活動の支援や医療介護連携の強化など、誰もが誰かを「気にかけて、つながり、支え合える」まちとなるよう、見守りのしくみや高齢者支援等に関する情報発信の強化に取り組んでまいります。

議題1については以上です。

それでは、議長、よろしく願いいたします。

【前田（葉）議長】

ありがとうございました。

ご意見・ご質問はこの後の各グループでの意見交換の場でお伺いいたします。

また、意見交換の後の全体会でも時間を設けますのでそのときをお願いいたします。

それではこれより、各グループに分かれて意見交換をしていただきます。

こちらの席には19時35分を目途にお戻りいただく予定です。

グループ編成については前回と同様とさせていただきます。

移動する委員の皆様は移動をお願いいたします、席札はそのままです。

区役所の方、案内をお願いいたします。

(グループ別の意見交換)

【前田（葉）議長】

皆さん戻られていますでしょうか。

短時間で意見をまとめていただいたので大変だったと思います。

それではまず各グループで出ましたご意見をグループの代表者の方から発表していただきたいと思います。

まち魅力・にぎわいグループの菊地委員さん、よろしいでしょうか。

【菊地委員】

まち魅力・にぎわいグループの発表をさせていただきます菊池でございます。

今回は万博の機運醸成という点で皆さんと議論をさせていただきました。

その中で皆さん共通した意見で、これは中央区役所の問題というわけではないのですが、今はまだ万博自体の中身がなかなか見えてこないところで、ネガティブキャンペーンも多し中でやはり魅力ある情報がなかなか少ないので情報発信がしにくいところがあります。

ただ中央区役所さん主催のイベントや盆踊りのような万博を応援する企画があったり、イベントによってはミャクミャクが登場して皆さん喜んで写真を撮られたりして、小さいお子さんも含めたいろいろな方が万博に対して楽しい印象を持たれていますが、それについての情報発信ができていないところがあり、万博の機運醸成だけではなくて広報という点でさらに発信力を高めていく必要があるのではないかと意見が出ております。

またこれも中央区役所単体の問題ではないのですが、ミャクミャクやロゴの使い方、チケットを代わりに売るようなブースを設けているのかなどどのような協力ができるのかという情報が地域の団体や商店街に正確に下りてきていないので、中央区役所が情報を取りまとめて発信していただきますと地域としても連携できるのではないかという意見もありました。

さらには万博のポスターを掲示することも大切なのですが、万博開幕まで何日前といった情報発信をポスターやホームページですていくことが必要ではないかという意見も出ました。

以上でございます。

【前田（葉）議長】

ありがとうございます。

続きまして防犯・防災・コミュニティグループの古川委員さん、お願いいたします。

【古川委員】

防災・防犯・コミュニティグループの古川です。

グループを代表いたしまして報告させていただきます。

当グループでは『防災を通じた地域コミュニティと地域活動への参加』について意見交換を行いました。

最初に、中央区に住んでいる人のほとんどがマンションに住んでいて、マンションの住民については地域との繋がりが薄いという特性があるため、中央区役所ではこれまでマンション向けの出前防災講座や講演会を開催したり、中央区の広報紙に特集記事を掲載したりする取り組みをしてきたと中央区役所より説明がありました。

その後、各委員から意見をいただきました。

特にタワーマンションにお住まいの方について周知ができていない。

マンションにお住まいの方が町会に入るためのノウハウがなく、町会と繋がりを持っていないのでノウハウを確立していくことが必要なのではないかと。

町会に入るメリットをマンションにお住まいの方にお伝えすることも重要ではないかと。

町会に入ってもらえるのはありがたいのですが、マンションにお住まいの方が一度に町会に入ると以前から町会に入っている方との構成についてバランスが崩れてしまうことに対する懸念もあるのでタワーマンションを1つの町会とするのはどうか。

『中央区を強いまちにしたい』や『中央区を強いまちにしよう』というスローガンを掲げて住民のプライドに訴えるなど、住民自身がどのようにすれば良いか考え、動くような啓発の仕方があるのではないかと。

今の活動を地道に続けていくことが地域の繋がりを作ることの一番の近道である。

SNSやYouTubeのような視覚に訴えるものを使って、備蓄としてどのようなものがどれぐらい必要なのかについて目で見てわかるように啓発することも良いのではないかと。

取り組みについて、一般の方に対してどのように伝えるかが一番重要ではないかと。

このような意見がありました。

以上です。

【前田（葉）議長】

ありがとうございます。

続きまして福祉グループの古道委員さん、よろしく申し上げます。

【古道委員】

福祉グループの古道でございます。

グループを代表いたしまして報告させていただきます。

私たちのグループは災害時に備えた備蓄のことについてまずお話をさせていただきました。

1日に1人当たり3リットルの水を確保することやローリングストックが必要と言われておりますけれども、実際備蓄することは難しいという意見が多くありました。

中央区はマンションが多いので、マンション側も備蓄について考えていただくことや、災害が発生した場合何をすれば良いのか、何を準備しておけば良いのかについて行政が情報提供することも必要ではないかという意見も出ました。

マンションに住んでいると違う階に住んでいる人とコミュニケーションが取りづらく、特に高齢者や障害をお持ちの方の把握も難しいという意見が多くありました。

自分の情報を知られたくない方もいらっしゃる一方で、情報が分からないのでそのような方への支援が難しい一方で、助けて欲しいと思っている方もたくさんいるので、その方をどのように支援すれば良いかが課題となっているという意見がございました。

支援を必要とする方に必要な情報をどのように伝えるのかも課題ではないかという意見が出ておりました。

先ほどのグループにもありましたように個人が受け身になるのではなく、自己チェックや課題意識を持つことのような個人に考えてもらう機会を提供することも大切ではないかという意見が出ました。

以上でございます。

【前田（葉）議長】

ありがとうございます。

最後になりましたが教育・子育てグループの兼岡委員さん、よろしくお願いします。

【兼岡委員】

私のグループでは『子どもの未来をみんなで育むまちづくり』という大きいテーマについて話を進めてまいりました。

この「てくてくナビ」という子育てに関するマップのサイズが私は良いと思いました。

後から詳しく見ていただけたらと思います。

今回私たちのグループは令和6年度になりまして二人の新しいメンバーを迎え、意見がたくさん出ました。

このマップにもある中央区役所のパンジーひろばを利用してママ友ができたというご意見もありました。

子育ての情報が必要な人にどれほど周知していて、必要な人にどれだけ伝わっているかももう少し検証していく必要もあるかと思えます。

他のグループさんもおっしゃっていましたが、必要な人に必要な情報が届くような周知が課題という話になりました。

チラシをお配りしているが情報が多すぎて、必要な人にピンポイントに届きにくいという話がありましたので、その点また皆さんと考えていきたいです。

預かり保育の時間がなくなり学校に行けなくなってしまう、学校に行きたくなくなってしまうお子さんがいると伺いましたので、幼稚園、保育園に通うお子さんの保護者の皆さん

が小学校に通うお子さんの保護者の皆さんとも繋がって、安心して次のステップに進めるようにするという話もしていました。

親御さん同士の繋がりができて、中央区なら安心して次の子どもを産もうと思えるような施策ができないかという意見も出ました。

生駒市では生後2～3ヶ月のお子さんの家を保健師が全戸訪問される活動をしていて、大阪市では難しいでしょうが、中央区が率先して取り組みをしたら良いのではないかという意見も出ました。

長い間問題となっています日本語のわからない外国の方に対しては、スマートフォンで通訳できますが、細かいニュアンスは伝わりにくいので、人と人の繋がりが大切になると思います。

ソーシャルワーカーさん、スクールカウンセラーさん、サポーターさんが中央区の財産として活躍してくださりありがたいという意見が出ていました。

中央区役所の報告にもありましたが、とりあえず学校に行かせるのではなく他の人との繋がりを持ってもらうところまでを踏まえて、不登校の状態の改善が見られた割合が70%としているところがとてもありがたいという意見が出ました。

以上です。

【前田（葉）議長】

ありがとうございました。

皆さん短い時間の中でたくさんのご意見をまとめていただきありがとうございます。

ただいま各グループの意見を共有させていただきましたが、各グループのご意見に対して、同じグループに対するご意見でも結構ですし、他のグループに対するご意見でも結構です。ですので皆さんからご質問・ご意見をお伺いしたいと思います。

意見がある方はどうぞ挙手をなさっていただき、活発な議論をどうぞよろしくお願いたします。

千田委員さんどうぞ。

【千田委員】

マンションにお住まいの方で、町内会へ入りたいと考える方は多いですか。

【古川委員】

逆で入りたくないという方が多いので、どうしたら町内会に入ってもらえるかというノウハウを確立していく必要があるのではないかという意見が出ました。

【千田委員】

マンションが1つの町会とおっしゃっていましたよね。

【古川委員】

マンションを1つの町会として運営する方法も良いのではないかとことです。

【前田（葉）議長】

千田委員さんよろしいでしょうか。

町会加入の問題は皆さんで共有して考えていく必要のある大きな問題だと思います。

ありがとうございます。

他にご意見ございませんか。

ご意見がないようでしたら、議題2に入らせていただきます。

中央区役所から何かございますか。

【三島区政企画担当課長】

議案2につきましては特にございませぬ。

1件お知らせをさせていただきたいと思います。

大阪ミナミ夏祭り&にぎわいスクエア2024についてご案内させていただきます。

【釜野魅力推進課長】

皆さんこんばんは。

貴重なお時間をいただきありがとうございます。

中央区役所魅力推進課の釜野と申します。

7月20日、21日の11時から20時になんば広場で大阪ミナミ夏祭り&にぎわいスクエア2024を開催させていただきます。

にぎわいスクエアは、まちの魅力向上、ミナミの回遊性の向上、中央区全体のにぎわい創出を目的として平成23年度から夏の恒例イベントとして継続しております。

昨年度までは、とんぼりリバーウォークで開催させていただきましたが、なんば広場が去年の11月に供用開始し、ミナミの玄関口として魅力を十分に発揮できる空間なので今回はなんば広場で開催させていただきたいと考えております。

以前から共催させていただいております地元商店街さま、企業さまで構成された一般社団法人大阪活性化事業実行委員会さまと今回も共催で実施させていただきます。

チラシの裏面を見てくださいとタイムスケジュールと地図を掲載させていただいております。

11時から16時半ごろまでステージイベントとして歌やダンス、パフォーマンスをさせていただきます。17時半から20時に中央区の地域女性団体協議会さま、中央区地域振興会各連合さま等々のご協力を賜りまして、夏踊りとして実施させていただきたいと考えております。

チラシの下に記載のにぎわいクイズスタンプラリーは、リアルスタンプになりますがスタンプを集めていただくことでなんば広場を起点に回遊性の向上を図っておりますので、お忙しい中と存じますが、足を運んでいただければと思います。

以上でございます。

【前田（葉）議長】

ありがとうございます。

皆さんご近所の方に周知していただきますようよろしくお願いいたします。

本日は大変お忙しいところ市会議員のお二人に助言者としてご出席いただいております。

お二方からご意見を頂戴したいと思います。

野上議員さんよろしくお願いいたします。

【野上議員】

遅くまで本当にお疲れ様でございます。

各グループを回らせていただいて、発言できずとてももどかしい思いながら皆様のご意見をお聞きし、参考にさせていただいております。

まち魅力・にぎわいグループさんがお話されていた万博について、少し情報の公開が遅いのではないかという話も出ていましたが、各国のパビリオンについてはほとんど情報が出てきている中で、私個人は大阪ウィークを楽しみにしています。

大阪府の43市町村が出展し、大阪市24区もそれぞれの区の特性を生かして出展し、今週には情報も出てきますので前向きな報道も増えてくると思い期待しています。

紙チケットについても議論がありましたが、予約が必要ない紙のチケットの販売について報道があり、どうなるのか今後も報道があると思っております。

工事中にメタンガスが発生・爆発してしまったという大変心配な報道がありましたが、先日博覧会協会から安心安全に来ていただけるように徹底した対策を行っていくと発表がありました。

廃棄物が埋まっている埋め立て地ということで、夢洲も隣の舞洲も毎年環境局さんが年に2回検出してくださっていて、夢洲と同じような高濃度のメタンガスが舞洲で検出されていて、舞洲に関しては、バーベキューやスポーツをする施設で火が使われているが爆発は起きていない。

なぜかというと舞洲は4メートルぐらいの高さのガスを抜く管が50本ぐらい海辺に設置されていて、ガスが人の身長よりも高いところから抜けてすぐに拡散されていくという対策を行っているからです。

夢洲も同様にメタンガスが発生しているのですが、安心して万博の会場に来ていただけるように徹底した対策を行っておりますのでぜひ安心安全に万博にお越しいただければと思います。

引き続きよろしくお願いいたします。
今日はありがとうございました。

【前田（葉）議長】

野上議員さんありがとうございました。
続きまして塩中議員さんよろしくお願いいたします。

【塩中議員】

皆さまお疲れ様でした。
会議の方法は2、3年ぐらい前に変わり、区役所の方々も変わり、今回はどうかと思っていたのですが、変わらず同じようにされているということは非常に嬉しく思います。
それと情報の周知についてコミュニティ内で情報共有するとたくさんの人に伝わりますので、私も情報を教えていただいて、拡散していきたいと改めて感じました。
本日はありがとうございました。

【前田（葉）議長】

塩中議員さんありがとうございました。
委員の皆様も大変長時間になりましたがご協力いただきましてありがとうございました。
これもちまして本日の区政会議の議事を終了させていただきます。
外は暗くなっておりますし、天候も悪いかもかもしれません。
どうぞお気をつけてお帰りください。
それでは事務局にお返しいたします。

【三島区政企画担当課長】

前田議長をはじめ、委員の皆様、長時間にわたりご議論いただきまして、ありがとうございました。
次回開催については、日程が決まり次第、ご案内させていただきます。
また、次回開催の際には、グループの変更の希望もお伺いさせていただきたいと考えております。
それでは、以上もちまして、令和6年度 第1回 中央区区政会議を閉会させていただきます。
お帰りは、1階、エレベーターを降りて左側の「時間外通用口」をご利用ください。
どうぞ皆さまお気をつけてお帰りください。
本日はありがとうございました。